

あさひげんき通信2月号

旭地区の人口と世帯数（令和7年1月1日現在）

人 口 2, 274人（前月比 - 6人）

世 帯 数 1, 037世帯（前月比 - 3世帯）

空き家情報バンク制度による移住実績

令和6年度（1月31日現在） 4組 7人

制度開始（平成22年度）以降の累計 97組 221人

令和7年 旭地区 二十歳のつどい



令和7年1月12日（日）旭交流館において「旭地区二十歳のつどい」が開催されました。同期の卒業生全員が、スーツや晴れ着を着て集まり、記念すべき日を笑顔で楽しみながら和やかな雰囲気です式が挙行されました。

来賓やご家族、恩師の方々に見守られ、二十歳の15名が未来への新たな一歩を踏み出しました。

第1部 記念式典

＜式辞・来賓祝辞＞

二十歳のつどい実行委員長の田村重幸さんの式辞を始めに、豊田市役所 旭支所長 鈴木満さんによる豊田市長の祝辞を代読、豊田市議会議員の安藤寿昭さんから励ましのことばをいただきました。豊田市長からは「若い力と柔軟な視点で、様々な形でまちに関わり、体験や取組を通じて、地域社会でご活躍いただけることを期待している」とお祝いのことばをいただきました。



＜誓いのことば＞

二十歳を代表して、鈴木利京さんが「誓いのことば」を述べました。

「バレーボール」を例えに、生きていくことがチームプレイであり、一人では生きていけない。また、夢や目標を応援し支えてくれる地域の人がいると述べ、結びには大人としての自覚を持って、夢を全力で叶えることを誓いました。



＜記念植樹披露＞

12月7日（土）二十歳代表3名と実行委員の皆さんで旭中学校北側斜面に、二十歳を記念して2本のコブシを植樹したことが松井彩さんから披露されました。



＜記念品贈呈＞

二十歳の記念品として、実行委員会から、『名前入り名刺ケース』が出席者を代表して安藤聡汰さんに、授与されました。



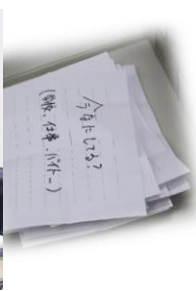
第2部 記念行事

<近況報告会>

第2部は、鈴木悠さん、松井春薫さんが司会をして、「近況報告会」が行われました。

テーブルごとにテーマに沿った近況報告をし、将来の目標などを語り合い、終始笑顔の絶えない楽しい時間を過ごしました。

終わりに、恩師の山本裕樹先生から、お祝いのことばをいただきました。



20年前の 出来事・流行 <2004・平成16年>

- ★出来事：新紙幣発行
：イチローがメジャーリーグ歴代シーズン最多安打記録を84年ぶりに更新
- ★流行：ニンテンドーDS
：プレイステーションポータブル
- ★ヒット曲：瞳をとじて（平井 堅）
Sign (Mr.Children)
- ★流行語：チョー気持ちいい



夢を叶える！

レシーブ・トス・アタック



田澤眞さん(加塩町)が瑞宝双光章を受章されました



田澤さんは、昭和35年に旭村役場に奉職し、産業課長、総務課長を歴任され、平成4年6月からの約10年間は旭町助役として町長を補佐し、村政・町政の伸展に大きく貢献されました。長年にわたって地方自治に尽力され、その功績が評価されて今回の受章となりました。

「とても重みがあり、大変身の引き締まる思い。たくさんの人に支えられ、このような栄誉をいただくことができました。これまで関わった全ての人に感謝したい。」とおっしゃっていました。

本当におめでとうございます。

空き家を情報バンクに登録しませんか？

豊田市の「空き家情報バンク」は、賃貸または売却を希望する空き家の所有者と、空き家を必要としている利用希望者が出会えるよう、市が空き家の情報提供と入居者の募集をする仕組みです。空き家を活用して定住人口を増やし、地域の活性化を図ることを目的としています。



実際に物件を登録した所有者の声 (閑羅瀬町)

Q. 空き家バンクに登録したきっかけは？

地域に人が増えてほしいと思い登録しました。

Q. 入居者選びや契約で不安はありましたか？

約10年空いていた家で修繕が必要だったため、入居者が見つかるか心配でしたが、入居者が決まってよかったです。入居者選びは地域面談でお互いを知ることができたので安心でした。契約は、市と協定を結んだ宅建協会推薦の仲介業者に依頼したので、特に難しいことはありませんでした。

Q. 家の修繕はどうしましたか？

入居者が空き家情報バンクの改修補助金を利用し、改修しました。

Q. 空き家バンクを利用してどうでしたか？

賃貸の収入で物件の維持費を賄うことができるようになりました。また、若い世代の方が入居し、地域の草刈りやお役も参加してくれてとても助かっています。



→公開中の店舗物件
(小渡町)



空き家だけでなく 空き店舗も登録できます

現在公開募集中の旭地区の物件はこちら⇒



豊田市空き家情報バンクの
詳細はこちら⇒



【問合せ】

旭支所 地域振興担当

電話 68-2211

笹戸自治区の話題



～ 二十歳のつどい ～

旭地区 二十歳のつどいが行われ笹戸自治区から、笹戸町(中学校時)の宇井崇人くん、有間町の松井彩さんの2人が出席されました。第一部の式典の後、第2部では友人や恩師とのひと時を楽しみました。

(笹戸自治区 広報部からの投稿記事)

足助消防署 旭出張所からのお知らせ

救急車を上手に使いましょう

近年、全国的に救急車の出動件数は増加傾向にあります。ここ旭地域でも2024年の出動件数が前年に比べて増加しました。救急車で搬送された人のうち入院を必要としない軽症の傷病者も多くいる一方で、重症でありながら救急車を呼ぶのが遅れたケースもありました。地域の限られた救急車を有効に活用し、緊急性の高い症状の傷病者ができるだけ早く処置が受けられるように、救急車の適切な利用をお願いいたします。

※発熱等の症状がある場合は、とよた急病・子育てコール24～育救(いっきゅう)さんコール(0120-799192)等の相談窓口で電話相談するか、速やかに発熱外来やかかりつけ医を受診しましょう。

【問合せ】足助消防署 旭出張所 電話 68-1119

足助警察署からのお知らせ

～愛知県警察官・警察職員募集～

部署によって役割は異なりますが、日々、警察官・警察職員は、『県民の安全と安心を守る』ために働いています。

警察官・警察職員の業務は非常に幅広いため、多種多様な人材を募集しています。



【採用に関する問合せ】足助警察署 警務課 電話 62-0110

豊田市役所旭支所への電話は

●地域振興担当/68-2211 ●市民生活担当/68-2213

【夜間・休日等職員不在時は足助支所警備員室へ転送されます】

※ あさひげんき通信は、豊田市ホームページからもお楽しみいただけます。

